

関係各位

令和 8 年度 第 34 回鹿児島県小学生バレーボール
夏季大会 競技要項

【主催】 鹿児島県バレーボール協会/鹿児島県小学生バレーボール連盟
【日程】 2026年7月25日(土)、26日(日)
【会場】

	7月25日(土)					7月26日(日)		
カテゴリ/会場	牧園	宮之城	大崎	指宿	出水	牧園	指宿	垂水
男子		○						
女子 A	○							
女子 B					○			
混合 A				○			○	
混合 B-I			○					
混合 B-II						○		
混合 B-III								○

【参加資格】 (1) 2014年4月2日に生まれた者で、2026年5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍していること。
(2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2026年4月1日以降、6月1日までに公益財団法人日本バレーボール協会-MRS 及び日本小学生バレーボール連盟への登録を済ませていること。
また、鹿児島県小学生バレーボール連盟への登録届けも済ませていること。

【競技規則】 2026年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
また、今大会の申し合わせ事項により実施する。

【競技方法】 カテゴリーごとに予選リンクを行い、上位2チームが決勝トーナメントに進む。
予選リンクは勝率、セット率、ポイント率で順位を決める。
また、全国大会鹿児島県予選大会の結果を考慮し、男子、女子 A、混合 A はシードを行う
混合 A は2日間大会とする。1日目は午前・午後に分けて実施する。

【チーム編成】 (1) チームは監督1名、コーチ2名までマネージャー1名、選手14名以内とする
(2) 監督・コーチは成人であること

【使用球】 公益財団法人日本バレーボール協会公認人工皮革軽量カラーボールを使用する。
(円周 63.0±1.0 cm /重量 210±10kg 内気圧 0.30～0.325kg/cm)
「ミカサ V4M5000-L (男子・混合) モルテン V400WL (女子)」
※試合球はチームで準備する(大会前日に空気圧を確認しておく)
※監督・代表者会議終了後、本部にて空気圧測定・確認を行うのでチームはボールを持ってくる
こと。

【開場・設営・入館・受付・監督、育成会代表者会議】

- (1) 開場：会場の開館時間は8:00とする。(設営・準備のため)
- (2) 設営：会場のコート設営は、県小連役員と各チーム関係者(2名以下)にて行う。
但し、競技委員長が認めた者はこの限りではない。

コート設営に協力できるチーム関係者は、原則、JVA 公認審判資格者又は県小連審判資格者及び設営のできる指導者等とする。

※ 設営に係わらない方の入場は認めない。

※ 設営に係わるチーム関係者は、7:50 までに会場の玄関前に集合する。

※ **事前打ち合わせの実施**

コート設営に取りかかる前に、コート設営の確認を競技員とチーム関係者で事前打ち合わせを行う。事前打ち合わせの場所は、体育館の中とする。

- (3) 受付：チームは、大会本部にて指示された場所で受付を済ませる。
受付時に構成メンバー表の提出、スタッフ変更届の提出、領収書の受領。
- (4) **監督・育成会代表者会議**：コート設営終了後、監督と育成会代表者（1 名）会議を本部付近で行う。
※監督会議は必ず監督が出席すること。また、監督は県小連研修会受講証を持って出席すること。
（県小連指導普及委員会又は大会役員にて確認する）
- (5) 入館：選手の入場は、コート設営完了後、係の指示により入館とする。

【開会式・閉会式、表彰】

- (1) 開会式・・・実施しない。
- (2) 閉会式・・・実施しない。
- (3) 表彰・・・カテゴリー毎に優勝、準優勝、3 位までを表彰する。各会場でコート表彰とする。

【試合・スコアの集計】

- (1) 試合順は組み合わせによる。
- (2) 公式練習、ウォームアップ：公式練習はその日のチームの 1 試合目のみとする。
またチームの 1 試合目は前試合終了後 15 分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。その後プロトコルとする。
公式練習以外の練習は、隣接するコートの試合に影響するような練習をしないこと。
- (3) 試合間：**試合間は 5 分間とする**（前試合の記録用紙が本部返却後）。連続試合の場合は 10 分間とする。2 試合目以降の試合間はスコアシートが本部へ返却されてから **5 分間**、連続試合の場合は **10 分間**とする。但し、**最大でも試合間は、前試合終了後 15 分間とする。**
- (4) 試合開始、終了時の握手・挨拶：**試合開始、終了時は、コート中央にて相手チームと握手をする。**
- (5) **スコアの集計**：試合終了後、両チームのキャプテンからサインをもらった後、本部付近に設置した集計エリアで行う。（当該レフリーも立ち会う）
- (6) **STO**（セーフティ タイム アウト）の採用
今大会は熱中症対策として STO を採用する。
1 セット目と 2 セット目はどちらかのチームが 11 点目を先に取った時点
3 セット目はどちらかのチームが 8 点目を先に取った時点。
- (7) **ワイピング**
競技エリアが汗でぬれた場合、原則、コート内の選手によるワイピングで対応すること。
柄付モップを入れるかどうかの判断は、ファーストレフェリー、セカンドレフェリーの判断とする。
但し、タイムアウトとセット間の**柄付モップ**使用は可能とする。

【ベンチ・ベンチスタッフ】

- (1) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導にあたっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等指導者として不適切な行為を行っているものは出場を認めない。また大会期間中にそのような行為が発覚した場合は、程度に応じた罰則を適応する。
- (2) ベンチ脇に大型のキャンプカートは持ち込まないこと。
- (3) ベンチでのペットボトルの使用は認めない（但し、ケースに入れた物は認める）
- (4) ベンチの椅子は 12 脚とする。
- (5) ベンチスタッフの服装は統一し、短パン類の着用はしないこと。
- (6) 試合中の“うちわ”の使用やタオル等の首、肩かけは禁止。（県小連服装規定の遵守）
- (7) ベンチスタッフは、全員がチームスタッフとして MRS 登録、宣誓をしていること。
- (8) ベンチスタッフは、規程の胸章（監・C・M）を提示すること。
- (9) 監督は試合中、**指導者研修会終了証を胸部に下げること。**
- (10) **ベンチスタッフの変更は、大会初日の監督会議前に“スタッフ変更届け出”を提出すること。**

【審判団及び補助員】

- (1) チームは審判を帯同させること。
- (2) 組み合わせ表を確認し遅延することなく準備すること。
また、相互審判の場合、スコアラー、ラインジャッジ及び補助員の配置は各チームの指導者同士で協議し役割を決めること。
- (3) チームは、スコアラー2名、ラインジャッジ4名、点示2名の審判団、補助員を出すこと。
- (4) 審判（補助員含む）をするチームは、ラインジャッジのフラッグ、スコアースートの筆記用具をチームで準備すること。

【ユニフォーム】

- (1) 全日本小学生バレーボール連盟又は鹿児島県バレーボール協会ホームページに掲載されている“ユニフォーム規程”を確認すること。
混合チームは男女で違うユニフォームを着用すること。但し、用意できない場合は、識別用バンドなど、男女を一目で判別できる対応を行うこと。（ズボンのみ変更やハチマキでの区別は認められない。）

【応援】

- (1) 応援者と応援方法
鳴り物（太鼓、大きなメガホンなど大音量を発する物）は使用禁止とする。
※応援グッズとして竹は認める。ペットボトルにビーズ等を入れたものやメガホンをつぶしたものの使用は認めない。
- (2) チームの応援幕について
応援幕は自チームが試合の時だけ取り付けること。手すりがある場合は、手すりの下にひもを結ぶこと。

【昼食時間、その他】

- (1) 昼食時間：混合 A の 1 日目は、昼食時間を設定しない。
その他のカテゴリーは、試合進行の状況により昼食時間を 30 分程度設ける。
- (2) チームは熱中症対策として飲み物のなどの準備をすること
- (3) **肖像権遵守の観点から SNS など個人情報を勝手に掲載しないこと。**
- (4) 鹿児島県バレーボール協会ホームページ記載の大会要項を必ず確認すること。
- (5) **大会において協議が必要となる事案は大会役員、大会会長が判断し対応する。**
(大会要項に反する行為なども含む)
- (6) 弁当を業者に頼まれた場合は、受け取り及び弁当空の対応はチームで責任をもって行うこと。
- (7) **忘れ物がないようにチームで責任をもって備品管理をすること。**

【体育館施設の利用上のお願い】

- (1) 各体育館で決められた使用上の注意事項を遵守する。
- (2) 熱中症対策として必要に応じて空調（冷房）設備を使用する。
- (3) 喫煙は定められた場所で行うこと。
- (4) 履物は体育館の玄関（靴箱）に置かない。シューズケース等に入れてチームで管理すること。
- (5) 施設内のコンセントの利用や施設内及び施設周囲でコンロなどは使用しないこと。
- (6) トイレ内に残飯を捨てたりトイレが詰まるような行為は行わないこと。
- (7) 器具、備品類の破損はチーム負担で実費弁償とする。

【コート設営の注意事項】

- (1) 支柱に“巻き取り”が付いている方をファーストレフェリー側（主審）に立てる。
（支柱の高さは、支柱のメモリで 2.0m より少し高め（1.5 c m 程度）でセットする）
但し、会場により異なる場合がある。
- (2) アンテナ、サイドバンド、支柱カバーの取り付けは、ネットの高さ（中央、両サイド）が規定値であることを確認してから行う。
- (3) サーブ打ち出し位置（6.5m ライン）は、ラインテープ又はつい盾などで対応する。
- (4) 主審台側支柱に警告カードを取り付ける。
- (5) ベンチ後方にアップゾーンを設置する。（ラインテープ又はつい盾）
- (6) 点示板の配置は 4 番線審の斜め後ろ付近とする。
- (7) ベンチの椅子は隣接するコートとコートの中に並べる。
ベンチの椅子はアタックラインの位置から 1 脚分空けてからエンドライン側に 12 脚並べる。ベンチ用の椅子の下には床材保護用のシートを敷く。
- (8) 本部付近に記録集計用机（1 台）を準備する。
※コート設営は、チーム内の審判有資格が中心となって行っておこなうこと。
コート設営は自チームが試合を行うコートを優先する

【大会 1 日目】 7 月 25 日（土曜日）

試合会場 男子 : アクシーズアリーナ宮之城

女子 A : ユピテルアリーナ霧島体育館（牧園アリーナ）

女子 B : マルマエスポーツセンター（出水総合体育館）

混合 A : 指宿総合体育館

混合 B-I : 大崎町総合体育館

※1 混合 A のみ、予選リンクは午前と午後に分けて実施する。そのため監督・代表者会議も午前と午後に分ける。設営は午前に試合をするチームで行う。

7:50 大会役員、チーム関係者（設営協力者）集合

7:55 コート設営準備（大会役員と午前試合予定の各チーム関係者 2 名以上）

8:10 受付（本部にて 構成メンバー表の提出、スタッフ変更届の提出、領収書の受けとり等）

8:40 **監督・育成会代表者会議**（資料は事前に県協会ホームページ掲載の“運営について”を各自持参）
当日の監督と育成会代表者（1 名）で会議をおこなう。

8:40 入館 選手、チーム関係者、応援者（1 試合目のチームを優先する）

選手、チーム関係者は、本部より指示があるまで、競技エリア（コート及び周辺）に入らない。原則 2 階または、通路周辺で待機とする。

9:00 1 試合目のチームがコート練習開始

9:15 1 試合目 プロトコル（各コート同時開始）

9:26 1 試合目 試合開始

※ 各チームの 1 試合目の前に、15 分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。
その後、プロトコルとする。

※ 2 試合目以降の試合間はスコアシートが本部へ返却されてから 5 分間とする。
連続試合の場合は 10 分間とする。

但し、最大でも試合間は、前試合終了後 15 分間とする。

※混合 A 午後に試合をおこなうチーム スケジュール

11:45 受付：監督又は育成会代表者が受付を行う。

※構成メンバー表の提出及びスタッフ変更届け出、領収書の受領を行う

12:00 **監督・育成会代表者会議**

（午後から試合を行うチームの監督・育成会代表者会議。資料は事前配布の大会要項を各自持参）

※監督は、県小連研修会受講証を携帯して出席すること

12:30 午後の 1 試合目のチームがコート練習を開始する（15 分間）

※ただし、午前中の試合が長引いたときは変更する。

12:45 午後の 1 試合目 プロトコル（各コート同時開始）

※ 午後からの 2 試合目以降は直前の試合終了後 15 分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。その後、プロトコルとする。

※ 昼食時間は設けない。

※ 1 日目はベスト 14 までを決める

※ 最終試合後、コートの撤収及びフロア清掃を行う。

【大会 2 日目】 7 月 26 日（日曜日）

試合会場 混合 A : 指宿総合体育館

混合 B-II : ユピテルアリーナ霧島体育館（牧園アリーナ）

混合 B-III : 垂水市体育館

7:50 大会役員、チーム関係者（設営協力者）集合

7:55 コート設営準備

8:10 受付：（本部にて 構成メンバー表の提出、スタッフ変更届の提出、領収書の受けとり等）

8:40 **監督・育成会代表者会議**（資料は事前に県協会ホームページ掲載の“運営について”を各自持参）
当日の監督と育成会代表者（1 名）で会議をおこなう。

8:40 入館 選手、チーム関係者、応援者（1 試合目のチームを優先する）

※選手、チーム関係者は、本部より指示があるまで、競技エリア（コート及び周辺）に入らない。原則 2 階または、通路周辺で待機とする。

9:00 1 試合目のチームがコート練習開始

9:15 プロトコル

9:26 1 試合目 試合開始

※ 各チームの 1 試合目の前に、15 分間の練習（ウォームアップ）時間を設ける。
その後、プロトコルとする。

※ 2 試合目以降の試合間はスコアシートが本部へ返却されてから 5 分間とする。
連続試合の場合は 10 分間とする。

但し、最大でも試合間は、前試合終了後 15 分間とする。

※ 最終試合後、コートの撤収及びフロア清掃を行う。